

趣 旨

静岡県では、文化を通して個性豊かで創造性や活力にあふれた地域社会を実現することを目指して、昨年10月18日に「静岡県文化振興基本条例」を制定しました。

この条例について知っていただくとともに、文化の持つ可能性について、県民の皆様と考える機会として、静岡文化芸術大学の「学生会議」と協働し、条例制定記念フォーラムを開催します。

日 時 2007年3月8日 日 13:30～(開場13:00)

会 場 静岡文化芸術大学 講堂(浜松市中央2-1-1)

入場
無料

●Program

第1部 ●学生会議からの報告(文化を「支える」活動について)

「わが国最先端の文化支援システム「しずおかモデル」推進に向けて」

静岡文化芸術大学文化政策学部及び大学院の学生による「しずおかモデル推進学生会議」が、条例の特徴や文化を「支える」活動事例などについて研究報告を行います。

- 「しずおかモデル」と「支える」活動 一事例の特徴と先進性一
- いま、どのように「支え」ているか 様々な事例から
- 課題とこれから

第2部 ●記念講演及びミニコンサート

デビュー20周年を迎えた本県出身のピアニスト仲道郁代さんの、楽しいお話と素敵なピアノの演奏です。

- 講師:仲道郁代(ピアニスト/元静岡県文化政策推進会議委員)
- テーマ:「静岡の“文化力”と魅力あふれる地域づくり」

●Profile 仲道 郁代 / Ikuyo Nakamichi (Piano)



桐原学園大学1年在学中に、第11回日本音楽コンクール第1位、あわせて滝沢賞を受賞し注目集めた仲道郁代は、国内外での受賞を経て、ヨーロッパに日本で本格的な演奏活動をスタートさせた。

これまでに日本の主要オーケストラや海外のオーケストラとの共演も数多く、マセール指揮/ツリバグ音楽祭、パベルン放送文藝家団/フィルハーモニー管弦楽団、ズッカーマン指揮/イリス室内管弦楽団(ICO)、ブルゴス指揮/ベルン放送文藝家団などのピアニストとして知られ、その音楽性に高い評価を得ている。

リサイタルも日本各地で行っており、97年から行った「ペーターヴェン/ピアノ/ソナタ全曲演奏会」は、2回目のサイクルを終了。ピアノ協奏曲は、パーヴォヤルヴィ指揮/イフ・カンマー・フィルハーモニーとの共演で、全6曲がレコーディングとして結実しており、「ペーターヴェン弾、仲道郁代」という評価を確固たるものとしている。

レコーディングはBMG、JAPANと専属契約を結び、多数のCDをリリース。2003年からは、地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大塚音楽大学特任教授、財団法人地域創造理事としても積極的に活動し、平成16年3月/平成18年3月まで静岡県文化政策推進会議委員として活躍した。

2006/2007シーズンはデビュー20周年にあたり、全国各地で記念リサイタルが予定されている。
仲道郁代オフィシャルホームページ <http://www.ikuyo-nakamichi.com>

お申込み・お問合せ先

静岡県生活・文化政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
TEL.054-221-2254 FAX.054-221-2827 E-mail arts@pref.shizuoka.lg.jp

申込み方法: はがき、電話、FAXまたはE-mailにより事前にお申込みください。(先着順)
(住所、氏名及び連絡先(電話番号等)を明記してください。)



●交通アクセス

浜松駅から、徒歩約15分。

※本学へお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。(駐車場なし)

バスをご利用の場合

- 鉄線バス(10分間隔で運行しています)
浜松駅北口/バスターミナル10番のりばから出ているバスは、全て静岡文化芸術大学を過ぎます。
バス停「文化芸術大学」下車
- 浜松市循環まちバス ぐるぐる(15分間隔で運行しています)
浜松駅北口/バスターミナル12番のりば「まちなか乗降ループ」
バス停「文化芸術大」下車
※大学から浜松駅へ向かうときは、「まちなか乗降ループ」にお乗りください。